

A3301
国鉄 ED41-1

主な走行都市



製品の仕様・価格・発売時期は予告なく変更する事がありますので、予めご了承願います。

品番	A3301
JANコード	100073
商品名	国鉄 ED41-1
商品系形態	塗装済完成品
素材	ABS樹脂
予価	4,900円
規格	N
対象年齢	8歳以上
カートン内入数	内箱12・外箱24
実車	1893年4月1日に開通した信越本線横川-軽井沢間は、碓氷峠を越すために66.7%の国内最急勾配で、ラックレールとのかみ合わせを利用して坂道を上るAPT式によって運転される特殊な区間でした。当初は蒸気機関車での運転でしたが1912年に電化され、当初はドイツ製のEC40、後に国産のED40が使用されましたが、第一次世界大戦以後、より強力で新しい機関車の開発が求められるようになったために、スイスのブラウンボベリ社より2両の10040形(のちのED41)が輸入されました。スイス特有の部品が使われていたために整備や部品補充が困難で2両の増備にとどまり、1953年12月に解体されました。
商品	プラ製初の製品化。 D型旧型電気機関車の更なるラインナップ充実。 新規製作ボディ。 屋根上エアタンクやモニターをリアルな別パーツとしています。 パンタグラフは土台とすり板を黒色仕上げ。 下回りは定評のあるA3400・ED42と同じシステム。ロッドの回転とスムーズな走行が楽しめます。 下回りが落ち着いて見える定評の黒染車輪を採用。 ロッド中心には赤色塗装済み。 ナンバープレート装着済。 所属標記印刷済み。
関連商品	A3201 国鉄 ED53-1タイプ
パッケージ	クリアケース入り